

# あきる野民報

発行責任者/松平重幸 TEL & FAX 558-0718

住民の利益をまもり、「住民こそ主人公」のあきる野市政実現をめざして!

2009.9.20 No.517 (毎月2回発行)

## 改選後初の日本共産党市議団の質問

# 公約実現に向けてー全力投球!!

無認可幼稚園利用  
世帯への補助拡充を



「るのバス」の改善を  
中3まで医療費無料化を



一般競争入札について  
行政改革の内容を問う



たばたあずみ議員  
トップバッターで  
堂々の一般質問

たばたあずみ議員は、9月議会  
の初日のトップバッターで、無認  
可幼稚園利用世帯への補助の充  
実と、五日市地域交流センターに  
フリースペースの増設を求めて  
質問しました。

無認可幼稚園の補助について  
は、国も東京都も認可幼稚園のみ  
を補助対象としているため補助  
できないとの後ろ向きな答弁に  
対し、東京都が定員が足りてい  
ることを理由に35年間も新たな幼  
稚園類似施設の認定をしないの  
はおかしいと市に迫りました。  
新人議員の初質問とは思えない  
ほど落ち着いて、堂々としていま  
した。

「やる気の問題」  
だと迫る  
山根とみえ議員

市議選の公約である「るのバス」  
の改善と、所得制限なしでの中学  
3年生までの医療費無料化につ  
いて質問しました。

るのバスについては、現在、副  
市長を委員長として市役所の職  
員19名で構成する検討委員会、  
今後、市が主体となって運営して  
いくかなど検討している

と回答。

山根議員は、他市と同様にバス  
を増やし、運行当初の計画だった  
3路線を増やし、せめて1時間に  
1本、一回りの時間も1時間以内  
にするなど利用しやすく改善す  
るよう強く求めました。

市は、相変わらず財政的なこと  
を理由に、改善に向けての明快な  
答弁をしませんでした。山根議員  
は、お金の問題ではなく市のやる  
気の問題だと副市長に迫りまし  
た。

『行政改革』は  
市長の退職金も  
対象に...と  
戸沢弘征議員

一般競争入札、行政改革、市長  
の資産の公開、秋川ファーマーズ

いきいきセンターの冬季間の  
休止問題について戸沢議員は、「あ  
きる野健康21」からも反するの  
はないか、もっと利用者を増やす  
努力をすべしと迫りました。

市は、6月市議会で陳情を不採  
択としている。「公報でも中止を  
お知らせした」「休止すると終始  
強硬姿勢の回答を繰り返しました。



たばた あずみ

秋風が吹き、七夕の効き目が薄くなったのか、  
ちびのおねしょが続いています。毎朝夕オ  
ルケットとシーツを洗うのはひと仕事。天気  
が悪いと、もう最悪です。いっそおむつに  
と思ったり、いやいやもうちょっとがまん  
してやるかと思ったり。

こどもの発達は、ぐるぐる螺旋型。行っ  
たり来たりは当たり前。戻って見ても実  
は進んでいる不思議。こちらがあせつ  
ても仕方ない、あせらなくても進みます。

寒くなるまでは、連日  
洗濯でもいいかな。いよ  
いよさむくなって乾きに  
なくなったら、おむつで  
もいいや。また布むつを  
たたむ日々も、悪くあり  
ません。(09.9.20)

連絡先は ☎550-6674

(湘)

### 野良望

長い選挙が終った。自公政  
権を退場させ、政治を大きく  
一歩前進させて本当によかつ  
た。▼あちこちに貼られてい  
た各党のポスターもほとんど  
撤去された。私も貼らせても  
らったポスターをお札をい  
ながら剥がして回った。麻生  
首相の写真の載った自民党の  
ポスター「日本を守る 責任  
力」がまだ未練たらしく残っ  
ている。▼「なんとか力」とか  
と、名詞に「力」をつける言葉  
がはやったのは、赤瀬川源平  
氏が十年あまり前、「老人力」  
という本を出してからだ。こ  
れは物忘れがひどくなること  
を老人力がついてきたといひ、  
老人をはげますものだった。  
▼「力」といえば、「国民の力」  
で切り拓いた自公政権の終焉  
という政治局面。これを「国民  
の力」で、さらに前にすすめる  
ことが出来る、胸踊る新しい  
歴史が始まっている。建設的  
野党」として実際に政治を前  
へ進めてさらに国民が主人公  
の政権を実現するために、が  
んばりたい。



# 原水爆禁止2009年世界大会報告集会

## 映画も見、みんなが泣きました!



6日、中央公民館で  
開催され、  
22名が参加しました

あきる野から参加した瀬沼辰正さんと三井基次さんが報告。オバマ演説関連の発言が多く、来年5月の「核不拡散条約再検討会議」で、新たな一歩を踏み出しましょうとの報告でした。

続いて木村莊十二監督の映画「千羽鶴」(2008年公開)が上映されました。

元氣だったさた子は小学6年で原爆症を発症。「鶴を折ると病気が治る」といって死んでしまったさた子。

挫折しながらもがんばったクラスの子どもたちの力が遂に「原爆の子の像」を完成させていく……。

平和運動の原点が描かれていて、会場みんなが感動して泣きました。

## どんな所で、どんなことが

### 可成議員の案内で見学できた

9日、マスコミの方と共産党の3人の議員も参加して、車4台に分乗して行われました。

若宮地区、菅生地区、三内地区を整備途中のコースや草深い土地を参加者はそれぞれの経緯や簿価などを資料に照らしながら説明を受け、こもこも感想をのべ合い、これから市民参加の必要性を訴えて行くことが大切だと語りました。

「温泉問題を考える会」主催



## 「郷土の恵みの森」って… 見学会

「温泉問題を考える会」が見学会を実施 現地を見てみませんか?

## 南部後援会

### ぶどう狩りと温泉の旅

選挙疲れを癒し、秋の活力を養おうと、9月10日、恒例のぶどう狩りと温泉

の旅に出かけました。

今年の温泉は「源泉湯・燈屋」、温度差のいろいろな湯に身を沈め、選挙の話などゆったり語り合いました。

総勢24名、田端議員は3人の子ども連れ、影山夫妻はお孫さんと参加。

大日影トンネル遊歩道は、千四百メートル、肌寒く薄暗い中を全員ががんばって歩き通しました。

トンネルを抜けて、明るい社会は必ず来ると確信しながら、英気を養ってきました。

平澤 源司 南部日本共産党後援会



## 山柳

自民党ツケが回ってすかんびん  
背水の陣が裏目の山選挙  
あきる野も待たれる次の市長選  
総選挙日井市政も先が見え

西川昇 西川昇  
松籟坊 松籟坊  
松籟坊

団扇絵／近藤英子さん・屋城在住



## 俳句

(季語「斑猫」) 2センチぐらいの甲虫に似た虫で、人が近づくとも飛び立ち数歩先に止まり人を見る仕草をします。別名「遭おしえ」ともいいます。

大粒の雨に崩るる踊の輪 (照代)

酔ふ人の飛び入りにわき踊かな (つや)

踊の手触れて会釈を交はしけり (淑子)

展望車のけぞりて見る星月夜 (秀治)

## 地名考・小川⑤

第97回

二宮神社・野辺の八雲神社・普門寺境内などの多量の湧水によって灌漑が発達、水田が豊かであった事が知られています。こうした地理的条件から稲作生産の場とした集落が小川郷の形成の始まりと思えます。二宮神社は中世まで小川大明神と呼ばれていましたので、二宮村も小川郷であった事の証しです。

官府から農民に一定の田畑を与える土地公有制度を班田と云います。高月町に近い小川の東端に坪呂という小字があり、それは班田を思わせる地名です。この事からも小川東端から二宮までの地域が小川郷の中心地であったと考えられます。

室町末の一五四四年(天文十二)に北条氏康が阿佐留神社に出した文書に小川郷の広さが記されていて「東は玉川(多摩川)まで。西は水戸山(三頭山)まで。南は川口山(八王子と五日市の境)まで。北は小牧嶺(青梅市駒木野と日の出町の境)まで」となっています。真実かどうかは別として、小川郷の広さを考える上での貴重な資料とされています。

## 歴史探訪



秋川(法林寺南)

古代の小川郷は江戸期では小川村です。一八五五(安政二)の書上で家数九〇軒・人口四五〇人・馬二匹とあります。一八七八(明十二)に西多摩郡小川村、一八八九(明治二)に東秋留村の大字となっていました。

(終り) 草花・木崎秀治